

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査では、国語も算数も全国平均を上回る正答率でした。特に思考力・判断力が求められる記述式の問題に対して、全国平均を大きく上回る高い正答率でした。算数では、求め方や考え方を記述したり、国語では、決められた文字数の中で要約したり、自分の考えが伝わるように理由を明確にして書き表したりする力が付いています。これは、本校が学力形成の基盤となる以下の取組を継続して行ってきた成果であると考えています。

○基礎基本の確実な定着に向けた学習・生活習慣の確立

○落ち着いて学習に取り組むための学習規律の徹底

○思考を支え、考えを伝え合う言葉を育てる指導の工夫

質問紙調査では、「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」と考えている児童の割合が、全国平均と比べて高い結果が出ています。このことから、自信や目標をもって学習に取り組む姿勢が成長につながっていると感じています。

課題と対応

今年度の結果から、グラフなどのデータを読み取り活用する力がやや低めであることが分かりました。これは、文章を読む力と比例していると考えられます。質問紙調査の結果、一日当たりの読書時間が短く、長い文章をじっくりと読む読書習慣があまりないことが分かりました。引き続き、読書習慣の定着を目指して取組を進めたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

学習状況は全国と比べてとても良好な状況です。また、質問紙でも「携帯電話などの使い方について、家の人と約束したことを守っている」「新聞を読んでいる」「地域の行事に参加している」といった質問に肯定的に答えた児童の割合が多く、ご家庭での安定した暮らしや地域との関わりの中で、健やかに育っていることが分かります。今後ともよろしくお願いします。

一方で、「自分で計画を立てて勉強している」に否定的な回答をした児童の割合が全国平均に比べて多く、学校が休みの日の学習が1時間より少ないと回答した児童が半数近くいることも分かりました。習ったことを確実に身に付けるためには、家庭学習が大切です。お子様が意欲的に学習に取り組むことができるように、家庭での学習環境づくりや励ましの声かけを引き続きお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	共通点や相違点に着目して考えをまとめることができる。
	社会	地図や資料から情報を読み取ることができる。
	算数	表や棒グラフを読むことができる。
	理科	アゲハの昆虫の育ち方についてよく理解している。
	学習状況	1日当たりのテレビゲームをする時間を決めている。
第5学年	国語	紹介する文を文末の終わりの書き方に気を付けて書くことができる。
	社会	都道府県の地理的特徴を理解することができる。
	算数	数量の関係を式にすることができる。
	理科	物のあたたまり方についてよく理解している。
	学習状況	自分にはよいところがあるという自己肯定感が上がってきている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	文章の内容を正しく読み取り、設問に的確に答えることに課題がある。	国語においては、文章の内容を正しく読み取り答えること、社会では方位や地図記号などの習得、算数ではかさや球などの量感を伴う理解、理科では思考を働かせて電気の回路を組み立てることに課題がある。 今後の授業を通しての改善策としては、実際に具体物に触れながら量感を捉えたり、地図などに書き入れてまとめたり等、体験的な活動を取り入れた学習内容を工夫していきたい。また、朝学習や宿題などを活用して、前学年の既習内容を復習していきたい。 学習状況については、メディアコントロール週間の取組などによって、時間を決めてメディアと関わることを意識できている家庭が増えているので、その時間を読書時間に当てることができるように、引き続き取り組んでいきたい。
	社会	方位を表す記号や地図記号の習得に課題がある。	
	算数	かさを表す単位や球についての量感の理解の定着に課題がある。	
	理科	電気の通り道で、目的に合わせた回路を組む思考力に課題がある。	
	学習状況	読書が好きという児童が多いが、1日当たりの読書時間はやや短い。	
第5学年	国語	文の構成、主語・述語についての理解に課題がある。	国語においては、文の構成、主語・述語についての理解、社会では自分の生活と関連付けて考えて表現すること、算数では円の性質などの量感を伴う理解、理科では資料やグラフの読み取りに課題がある。 今後の授業を通しての改善策としては、日常生活と結び付けて考えることができるような学習活動を取り入れていきたい。また、具体物に触れながら量感を体験的に捉えたり、視覚的にも分かりやすいような学習内容を工夫していきたい。 自分で計画して学習に取り組むことが苦手な児童が多い。得意なことで活躍したり、係や委員会活動、日々の授業の中で心に残るよい経験を積み重ねたりと、達成感を感じることのできる機会を増やしていきたい。
	社会	社会の事象について自分の生活と関連付けて考え、表現することに課題がある。	
	算数	円の性質の理解の定着に課題がある。	
	理科	資料やグラフの読み取って考えることに課題がある。	
	学習状況	夢や目標をもっている児童の割合が低い。	

【保護者・学区の方へのお願い】

本校の子どもは、落ち着いた学校生活を送っており、学力テストにおいても正答率が高い状況です。また、家庭・地域の皆様のご協力のおかげで、基本的な生活習慣を身に付けることができおり、前向きに取り組むことができる子どもがたくさんいます。「読書が好きですか」の質問の回答が今年度は改善し、このことが学力向上にもつながっていると、ご家庭でのご協力に感謝しています。引き続き、家庭学習と読書週間の定着を図るため、メディアコントロール週間での取組などを通して、ご家庭と学校とが協調し、子どもたちを励ましていきたいと思ひます。